

深川東京 *fukagawa.tokyo.modankan.news* モダン館だより

主催 ゴールデンウィーク企画展示

江東区の近代建築展

4月26日(水)～5月7日(日)

※5月1日(月)休館日

江東区内に現存している近代建築物・構造物などについて詳しく紹介します

入場無料



4月のカレンダー

催し物の詳細は2面・4面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
					1 講談会 さくらまつり 関連展示 (～4/9)	2 演芸会
3 休館日	4 おきがる講座	5	6	7	8 コドモアソビ	9
10 休館日	11	12	13	14	15	16
17 休館日	18	19	20	21 おきがる講座	22 落語会	23
24 休館日	25	26 ～5/7 GW企画展示	27	28	29	30

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

4月の催し

共催 第13回 **モダン** 講談会 後援：日本講談協会

4月1日（土）14時半～（開場14時）

予約 2,500円 当日 2,800円

春たけて 心嬉しき 講談会

神田陽子一門会

神田 ひとみ（神田陽子社会人弟子）
神田 桜子（前座1年生）
神田 京子（ママ1年生）
神田 陽子（早稲田大学卒業記念）
ゲスト： 桃川鶴丸



予約開始：3月15日（水）から
定員60名に達し次第受付終了

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

共催 第1回 **江東モダン亭** 4月2日（日）14時半～

（開場14時）

江東区ゆかりの若手落語家らによるてづくりの演芸会

落語 桂夏丸 柳家喬の字、三遊亭歌扇 寄席囃子・三味線 松本優子

予約開始：3月15日（水）から 定員50名に達し次第受付終了

予約 2,000円 当日 2,500円



共催 第351回 **圓橘の会** 4月22日（土）15時～（開場14時半）

出演 三遊亭圓橘



一、文違ふみちがいい 恋とは互いに相手を知らない男女に起こる出来事

一、圓朝作めいじんちょうじ 名人長二・その二 名人気質の職人とは

予約 2,500円 当日 2,800円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

主催 Salon de ふかがわ
おきがる講座

コーヒー・お茶を飲みながら
江東区の歴史についてお話しします

4月4日（火）14時～15時半「近代工業と掘割」[再]

4月21日（金）14時～15時半「深川の花の名所」

講師 龍澤潤（深川東京モダン館）

両日とも 料金 500円（1ドリンク付）
予約不要・定員30名



主催 **ゴドモアソビ** 参加無料

4月8日（土）14時～16時

昔懐かしい「ベーゴマ」、折って楽しい「折り紙」。
ゴドモアソビ、してみませんか。
大人の方もぜひ遊びに来てください。

教える人

ベーゴマ：鈴木祥元さん

折り紙：高橋勝美さん



訂正 「モダン館だより」平成29年3月号・1面上部

誤：第52号 ⇒ 正：第53号

置かれた場所で咲きなさい



いよいよ新年度！ 新学期スタートの4月がやって参りました。

どことなく、うきうき・わくわくする季節ですね。思えば、江東区の最も西側に位置する門前仲町・富岡に住み16年程が過ぎた4年前のある日、バス停で亀戸への行き方を聞かれ、答えられなかった私。その時はじめて「区内の事をあまりにも知らなさ過ぎ」に気づかされました。区報で出会った「ガイドへの道」を志し、(ちょっと大げさですが)一念発起！ 学び始めました。そして、その講座のスタートがまさに亀戸だったのです。亀戸と云えば江東区の北東部、富岡とは対角線で最も遠い場所、いきなりの上級編でした。恥ずかしながら、亀戸に梅屋敷があったことすら知らなかったのです。今、私が住む街は、少し前まで「材木問屋」が軒を連ねており、「生まれも育ちも深川、親子三代ちゃきちゃきの江戸っ子よ！」という方も少なくなく、活気溢れる場所でした。昨年、あの連続テレビ小説「とと姉ちゃん」の舞台にもなった木場に近く、歴史の宝庫だったのです。

ここ深川東京モダン館でボランティアガイドをさせて頂き2年目に入りました。毎日がとても楽しいのです。お見え頂くお客様に、昨日今日聞きかじった知識ですがお伝えすると「ここに寄ってみて良かった！」「では、次回は寺町あたりを歩いてみたい！」と仰って下さいます。私も皆さまと一緒に歩き、学び、楽しむ。「ふる

さと深川」を次の世代の子や孫たちに残していきたいと思います。

そして、私のまち自慢と云えば、明治2年起立の町・深川数矢町にあったとされる「深川三十三間堂」です。元禄14年9月19日に新堂を棟上げし、明治5年5月、廃仏毀釈により取り壊されるまでの間この町に存在しました。そして、その町名は「三十三間堂が射手数矢を演じたる地なるを以って町になづくという」といったことに因むとあり、昭和6年まで深川数矢町といいました。現在は富岡2丁目と町名が変更になりましたが、確かにこの町にその歴史があったのです。

ところで余談ですが、私の座右の銘は「置かれた場所で咲きなさい」です。



深川三十三間堂モニュメント (富岡2丁目)



(文 江東区文化観光ガイド 影山 しげ子)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内(10時～16時)およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー(1時間程度、11時・14時出発)を行っています。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

第13回お江戸深川さくらまつり

3月25日(土)～4月9日(日)

まつりに関するお問い合わせは 深川観光協会 TEL03-3643-0114

船に関するお問い合わせは NPO 法人江東区の水辺に親しむ会 TEL03-5639-2818

さくらまつり期間中の深川東京モダン館の催し物

1 階展示 門前仲町のにぎわい

江戸から明治にかけて、永代寺、富岡八幡宮、深川不動堂が作り出した門前仲町のにぎわいについて紹介する



ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクターコトミちゃんグッズ各種
- ・江東区の名所を描いた絵はがき(水彩・切絵・写真)
- ・一筆箋各種
- ・Tシャツ、てぬぐい
- 江戸切子、ICカード入れ
- もくレース、深川めしの素
- ランチョンマットなど

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店で。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11 時半～

メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 800円～
- ・カレーセット 1000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております(「喫茶にちよう」の営業日のうち土日を含みます)。ホットコーヒー「小樽珈琲」と「ペイキャメル」の2種類をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10：00～18：00(金・土曜日は19時まで)

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



Aster savatieri

「深川東京モダン館だより」第54号(平成29年4月1日)

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

